

# 表を使って解く問題

いわゆる、昔、〇〇算と言われていたような問題。

項目は、  
何を挙げてもいい。  
何種類書いてもいい。

とりあえず、  
項目を書いてみる。

|     |  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|
| 分   |  |  |  |  |
| 私   |  |  |  |  |
| 自転車 |  |  |  |  |
|     |  |  |  |  |
|     |  |  |  |  |
|     |  |  |  |  |

項目を入れた表を見て、  
「どこがいくらになったとき」  
「どこに答えが出るか？」  
が、わかるか 確認する。

これが、あらわれない表は、  
項目をかえて、やりなおす。

**項目のまちがい！**

○数値を記入していく。  
変えるものを先に  
それに伴って変わるものを後から  
○きまりを見つけて、解答の場所の数値を記入する。

きまりが見つからなければ、  
答えが出るまで、表を書き続ける。

## きまりを見つけ、式化するために表をかく。

1. 長さの等しいぼうで正方形をつくり、横に並べていく。正方形とぼうのきまり。

|           |   |   |    |    |    |    |   |   |   |
|-----------|---|---|----|----|----|----|---|---|---|
| 正方形の数□(こ) | 1 | 2 | 3  | 4  | 5  | 6  | 7 | 8 | 9 |
| ぼうの数○(本)  | 4 | 7 | 10 | 13 | 16 | 19 |   |   |   |

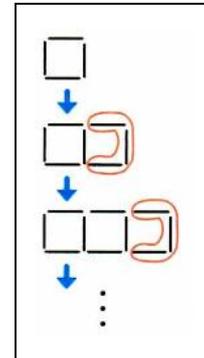
○正方形が30このとき、ぼうの数は？

①表の横のきまり・・・・・・・・○=4+3×(□-1)  

$$\begin{aligned} \text{○} &= 4 + 3 \times (30 - 1) \\ &= 4 + 87 \\ &= 91 \end{aligned}$$

②表のたてのきまり・・・・・・・・○=□×3+1  

$$\begin{aligned} \text{○} &= 30 \times 3 + 1 \\ &= 91 \end{aligned}$$



2. 正方形の1辺の長さと同面積

|                       |   |   |   |    |    |    |    |   |
|-----------------------|---|---|---|----|----|----|----|---|
| 1辺の長さ□(cm)            | 1 | 2 | 3 | 4  | 5  | 6  | 7  | 8 |
| 面積○(cm <sup>2</sup> ) | 1 | 4 | 9 | 16 | 25 | 36 | 49 |   |

○1辺の長さが12cmのとき、面積は？

①表の横のきまり・・・・・・・・3・5・7・9・・・とふえていく。  
 式にできない。

②表のたてのきまり・・・・・・・・○=□×□  

$$\begin{aligned} \text{○} &= 12 \times 12 \\ &= 144 \end{aligned}$$

表のたてのきまりは、式化することができるが、横のきまりは、必ずしも式化できるとはかぎらない。  
 だから、式化するときは、表のたてのきまりをさがせばいい。